

バーバ・ムクターナンダの太陽暦の誕生日を祝って
おおグルよ、あなたに敬意を
詩聖人ニャーネーシュワラ・マハーラージの詩

I

俗世の闇の中の太陽である者、最も高い力を持つ者、若さに恵まれている者、そして弟子たちが至高の真理を手にするよう育むことを喜びとする者に、敬意を。

おおグルよ、あらゆる神々の中で最も偉大であり、純粹な知性の昇る太陽であり、そして幸福のあけぼのであるあなたに、栄えあれ。

ニャーネーシュワラ・マハーラージについて

ニャーネーシュワラ・マハーラージ(およそ西暦 1275 - 1296 年)は、インドのマハーラーシュトラ州出身の詩聖人でした。彼は、世界で最も重要な靈的作品群の一つとして広く認められている『バガヴァッド・ギーター』の解説書である『ニャーネーシュワリー』、そして神との融合体験についての対話である『アムリタヌバーヴァ』を著しました。ニャーネーシュワラは、簡単かつ詩的な言葉で靈妙な真実を伝えたことによりたたえられています。彼は、インドの聖人の論説の多くがサンスクリット語で書かれていた時代に、その土地の民衆の共通語であるマラーティー語で書き、自分自身の体験というレンズを通して教典を説明しました。



『ニャーネーシュワリー』、第 10 章第 2 節、第 14 章第 1 節

英訳はスワミ・クリッパナンダの『ニャーネーシュワラのギーター: ニャーネーシュワリーの翻訳』による。(オールバニ: ニューヨーク州立大学出版、1989 年)、131 ページ、221 ページ